

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

## マーケットサマリー

Treasury Department

昨日の相場は、ペロシ米国下院議長が正式にトランプ大統領の弾劾尋問を開始するとワシントンポストが報じたことでドルインデックスは下落。焦点は情報当局者の内部告発による、トランプ大統領とウクライナ大統領の電話会談の内容だが、トランプ大統領は会談の内容を公表すると発表したことで相場は落ち着きを取り戻した。レアル相場は20日以降4.18台で切り返しており、4.20を意識した展開が続いている。米国では9月の消費者信頼感指数が発表され、125.1ポイント(市場予想133.0ポイント)と3ヶ月ぶりの低水準となったことで米国株が下落、更にNY原油先物ではトランプ大統領の国連演説にてエネルギー需要を支える世界経済成長の見通しが暗くなつたことを受けて、1バレル56ドル台に下落。ボベスパ指数は104,000ポイントを割り、103,875ポイントで取引を終えている。

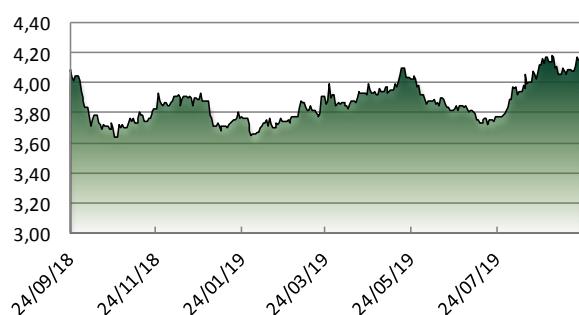
COPOM議事録では、2020年のインフレ見通しは現在の低インフレの影響を受けるとし、金融緩和の大きさは為替レートの水準も注視しながら行うとの見解が示された。Selicレートは5.00%未満に引き下げられる可能性も出ており、マーケットは10月に0.50%の更なる利下げを織り込み始めている。各金融機関のアナリストは、依然として利下げ余地があるとの見解を示している一方で、金利を引き下げすぎるとインフレ目標の達成が損なわれる可能性を指摘する意見もあり、最終的にSelicレートがどこまで引き下げられるかは、引き続き物価動向を注視して判断する必要がありそうだ。

## マーケットデータ

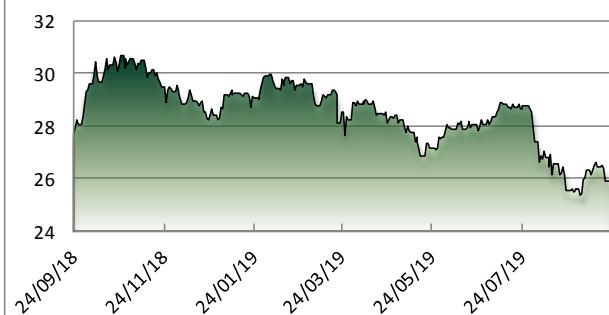
Indicator		Unit	9月20日	9月23日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,1470	4,1646	0,42%	1,03%	3,6374	4,1941
	対円	JPY	25,94	25,82	-0,46%	1,00%	30,08	25,22
	対ユーロ	BRL	4,5695	4,5799	0,23%	-0,35%	4,1646	4,6508
円	対ドル	JPY	107,56	107,55	-0,01%	2,05%	104,46	112,40
	対ユーロ	JPY	118,53	118,22	-0,26%	0,62%	115,87	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	104.817	104.638	-0,17%	7,14%	106.650	87.536	
CDS Brazil 5yrs	bps	130,60	131,90	1,00%	-4,93%	209,52	117,88	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	7,05	7,11	0,85%	-1,92%	9,34	7,05	
DI Future Jan20 (金利先物)	%	5,11	5,11	0,00%	-5,64%	6,69	5,09	
3 Months US Dollar Libor	%	2,10625	2,11300	0,32%	-1,46%	2,8039	2,1021	
CRB Index (国際商品指数)	Index	177,34	178,65	0,74%	5,95%	189,68	167,38	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オプスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。